

# 下鴨中学校ブロックの小中一貫教育

## 小中一貫教育構想図

令和2年度 松ヶ崎小学校 葵小学校 下鴨小学校 下鴨中学校

### “歴史と伝統の中で共に育む下鴨の子” 構想図

小中一貫教育  
9年間の  
目標

「自他を認め、未来を切り拓いていこうとする子」  
～協働する学びと規範意識の育成を通して～

めざす子ども像

○自ら進んで学ぶ子

○自分も友達も大切に  
にする子

○粘り強く  
頑張る子

○心も体も  
元気な子

#### 小中組織の連携・協働

- 教職員の連携・協働
- 合同研修会の実施
- 合同授業研修
- 7役会

#### 児童生徒の連携・協働

- 合同挨拶運動
- 合同清掃活動
- 児童会・生徒会共同事業
- 地域行事等での共同参画

#### 小中一貫9年間カリキュラム開発

- 小中一貫キャリア教育カリキュラム開発
- 小中一貫学力向上プラン
- 小中一貫道徳科カリキュラム開発
- 小中一貫英語科カリキュラム開発

#### 規範意識の育成

- 小中一貫道徳科の指導と検証
- 小中一貫人権学習の指導と検証
- 中学校授業・部活動体験
- 児童・生徒合同ボランティア・体験活動

#### 地域の子は地域で育てる

- 4校学校運営協議会の連携●地域の人財や地域資源を活用し、教育の充実と地域（郷土）愛を育む
- 地域の各種団体との協働を図り、地域で育つ子ども達の9年間の成長を確かなものにする
- ☆4校が特色を生かしたコミュニティ・サテライトとして核となり、地域との交流を目指します。

軸となる取組・活動

キャリア教育

義務教育卒業時につけたい力												
＊夢や目標に向かって努力し，他と協力して問題解決に当たる子												
＊自他共に大切にし，共生社会をめざす子												
＊あきらめないで最後までやり遂げる子												
＊高い志を持ち心身共に大切にして実践する子												
学年または学年区分ごとにめざす姿		＊地域での生活のなかで，自分が役に立つことやできることを考え，課題を解決する計画を立て，取り組むことができる。 ＊日常生活や学習と，将来の夢や自分の生き方との関係に気付き，今できることやしなければならないことを考え努力しようとする。		＊学習の課題を解決するための計画を立て，適切に調査や情報を収集し，主体的に課題の解決に取り組む。また，学習の成果を，表現を工夫して周りに伝える。 ＊学習や体験を通して，生き方や働くことについて考える。働くことの意義・苦労・楽しさなどに気付く。		＊社会的，職業的自立に向け，必要な基盤となる能力とは何かを考え，社会の中で自分の役割を果たそうとする姿勢を自ら養う。また，そのことを通して将来の目標を立て，その実現に向けて取り組む態度を身につけ，主体的に自己の進路選択をし，決定できる。						
小 1 （1年）	小 2 （2年）	小 3 （3年）	小 4 （4年）	小 5 （5年）	小 6 （6年）	中 1 （7年）	中 2 （8年）	中 3 （9年）				
取組・活動		＜下鴨小学校の取組＞ ○学校たんけん昔遊び ○お年寄りとの交流		○環境学習 京都の伝統文化共に生きる 1/2成人式 ○お年寄りとの交流		○マイドリームマイライフ ○スチューデントシティ ○お年寄りとの交流		○世界の友達とつながろう ○復興への願い つながう平和の心 ○お年寄りとの交流	＜下鴨中学校の取組＞  ○キャリア学習 ○ファイナンスパーク学習 ○ドリカムスクール ○ポスター発表会	○高校・大学訪問 ○生き方探究チャレンジ体験 ○ポスター発表会	○先輩の話を聞こう ○進路説明会	
取組・活動		＜松ヶ崎小学校の取組＞  ○仲良し大作戦（生活科）  ○みんなのにこにこ大作戦（生活科）		○松ヶ崎のすてき（かがやき学習）  ○世界の国とつながろう（かがやき学習）		○守ろう！わたしたちの環境（かがやき学習）  ○伝統に生きる（かがやき学習）		○仕事とわたし（かがやき学習）  ○食とわたし（かがやき学習）  ○わたしたちの学校（かがやき学習）  ○平和な社会を目指して（かがやき学習）  ○京の伝統（かがやき学習）				
取組・活動		＜葵小学校の取組＞ ○学校たんけん（生活） ○みんなのにこにこ大作せん（生活）		○わたしたちのくらしとはたらく人々（社会科） ○みんなにやさしい葵校（総合）		○人にやさしい町づくり（総合） ○ものづくりの殿堂学習 ○エコライフチャレンジ学習 ○住みよい暮らしをささえる仕事，安全なくらしを守る仕事についての学習（社会科） ○社会科の「きょう土をひらく」で琵琶湖疏水づくりに尽力した人物の生き方について学ぶ。		○スチューデントシティ学習（総合） ○環境にやさしい町づくり（総合） ○日本の産業についての学習（社会科）				○「平和について考えよう」（総合） ○「自分史を作ろう」（総合） ○歴史の学習での人物の生き方について学ぶ。（社会科） ○日本の政治の仕組みの学習（社会科）
＜中学校ブロックとしての取組＞ 地域の町や自然を知り，地域に親しみ，地域の人々と交流することを通して，児童の学ぶ意欲を高める。また，地域の方やお年寄りとの関わりの中で，地域社会の一員として地域に愛着を感じ，地域の伝統や文化を大切にし，地域に誇りを持つとする態度を育てる。		地域の方やお年寄り，社会のために尽力した人などから学ぶことにより，地域の歴史や伝統文化を大切にし，自分のことや自分たちの町についてまとめたり，考えたり，発表できる力を養う。		体験活動等を通し，社会の仕組みを理解し，社会の中で生活している自己に気づき，互いに支え合い補い合う共存社会の中で生活が成り立っていることを理解させ，自らの社会的役割や生き方について考えさせる。 また，環境や平和について自分の考えを持ち，より良く行動できるため		自己の現在や将来の生活設計を考えることにより，より良い生活について理解し，実践する態度を養う。また，仕事を体験することによって，自分の適性や将来の仕事について考えさせ，仕事を基盤とした自己の生活と人生について深く理解し，将来の生き方について考えさせる。		志を高く掲げて，自己の生き方について考え，先輩や仲間と共に自己の未来について考察を深め，キャリア発達の契機とする。				

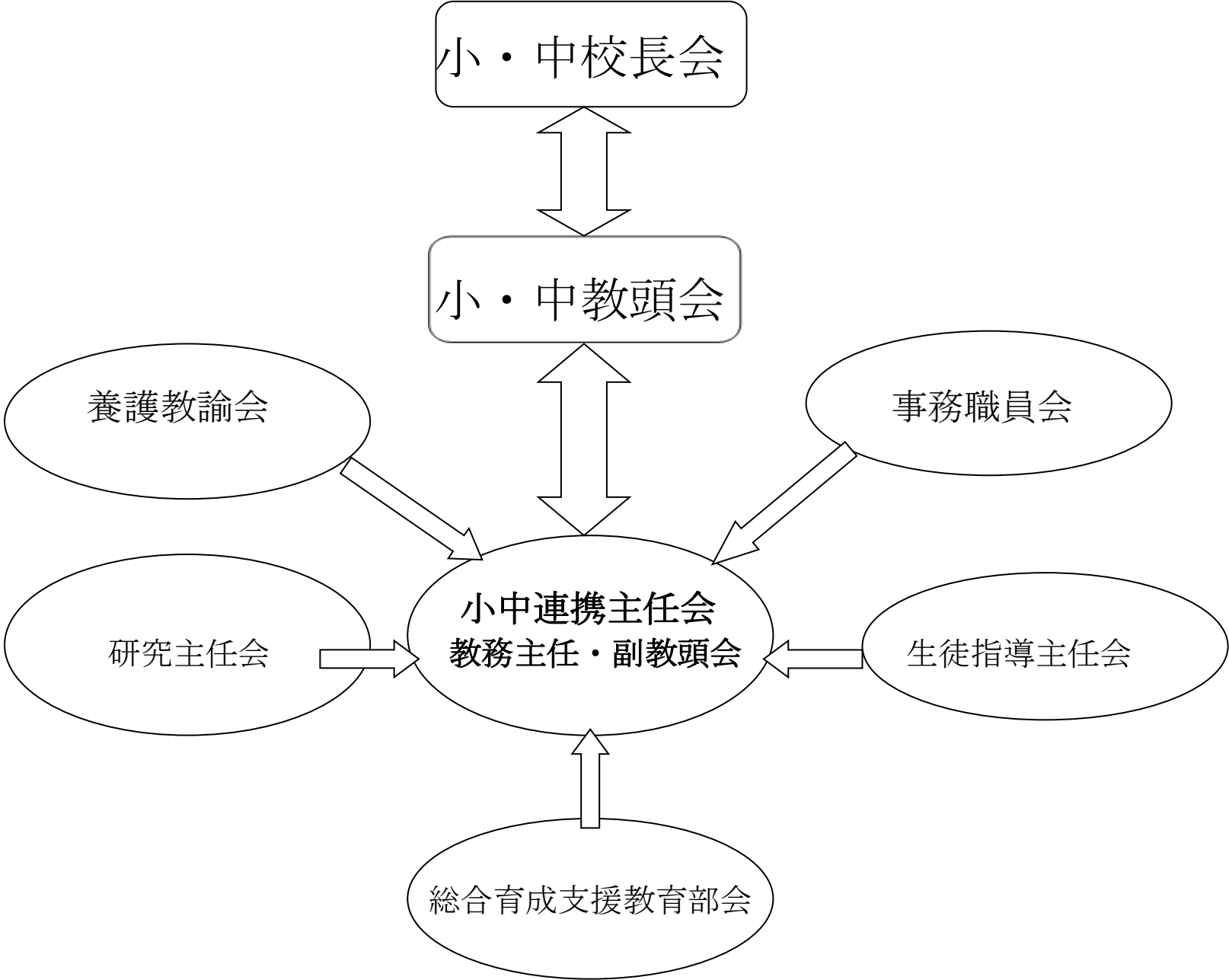
		の意識を高める。		
--	--	----------	--	--

学びの約束・ルール

項 目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
話し方・聞き方・読み方	○みんなに聞こえる声で話す。 ○話している人の方を向いて聞く。 ○姿勢をよくして、聞こえる声で読む。		○相手や場に合った話し方を する。 ○自分の考えと比べて、なるほど と思って聞く。 ○姿勢をよくして、はっきり聞 こえる声で読む。		○目的や意図をはっきりさせ てわかりやすく話す。 ○必要に応じてメモを取りな がら聞く。 ○姿勢をよくして相手を意識 して読む。		○相手の意見を受けて、自分の考えを的確に表現す る。 ○話をする人を見て、正しい姿勢で、必要に応じて メモを取り、自分の考えと比較しながら聞く。 姿勢を正しくして相手を意識し、その場に応じた読 み方をする。		
ノート指導	○マス目からはみ出さないよ うに正しく丁寧な字で書く。 ○適切に行を変えるなど、読み やすく書く。		○マス目や行をあけたり、大事 なところに線を引くなどの工 夫をして見やすく書く。		○学習内容や大事な事柄が見 やすいノートにする。 ○自分の考えや、先生・友だち の発言、学習のポイントなどを 付け加えてメモし、わかりやす いノートにする。		○学習内容を整理し、見直しに活用できるノートを 作る。 ○板書されたものだけをノートに書き写すだけでな く、自分の理解を深めるための自己の意見や考えた ことを記したり、他の意見等を記したりするなど、 学習ツールとして活用できるよう工夫してノートを取 る。		
適切なあいさつ・言葉づかい	○学習や生活の場面に合った あいさつや返事の仕方がわか り、よく聞こえる声であいさつ や返事をする。		○学習や生活の場面に合った あいさつや返事の仕方がわか り、よく聞こえる声であいさつ や返事をする。		○相手を意識したあいさつや言葉遣いをする。 ○丁寧に相手の方を向いてする。 ○丁寧語・尊敬語・謙譲語がわかり、使うことができ る。			○TPO に応じた挨拶や言葉 遣いをする。 ○丁寧語・尊敬語・謙譲語 を適切に使い、相手に伝わ るような言葉遣いをする。	

小中一貫教育推進体制

下鴨中学校ブロック 小中一貫教育推進組織図



家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- 学校の日常での児童・生徒の様子や学校行事のお知らせなどを学校便りやHPによって掲載し，家庭や地域に向けた情報発信を日々行っている。
- 学校評価は，保護者・生徒・教職員等の学校関係者評価で行い，これら三者のアンケート項目の統一を図り，三者の評価の比較検討を行うと同時に，今後は，三小学校と中学校の学校評価項目の統一を図り，三者の9年間の意識や評価の経年変化をとらえ，家庭・地域との連携・協力を図る中で，地域の中で地域と共に，子ども達を育んでいきたい。